

チェコ経済月次報告（9月）

主な動き：

- 9月19日・チェコ自動車生産、12年1～8月前年比2.2%増。
- 21日・アルコール度数20%以上の蒸留酒輸出を禁止。
- 24日・チェコ中銀Ilamp1副総裁、「銀行同盟」を批判。
 - ・クラス大統領、年金改革法案署名を拒否。
- 27日・2012年1月以前に製造された蒸留酒、製造元証明が明確な酒については販売可能に。
 - ・政府、予算案（歳入10,850億CZK、歳出11,850億CZK、財政赤字1,000億CZK）を閣議了解。
- 10月1日・チェコ中銀、政策金利を引き下げ（0.5%→0.25%）
 - ・労働省次官、同省課長が、IT入札関係の汚職で逮捕。
- 2日・1回目の大統領選挙、来年1月11～12日に。
 - ・EUの原発ストレス・テストにおける問題指摘に対して、チェコ高官、安全性を強調。
- 3日・ドラーベク労働社会大臣、労働社会省の汚職を巡って10月末に辞任を表明。
- 5日・テリソン原発拡張工事入札審査プロセスからアレバ（仏）企業排除。
 - ・故ハベル大統領にちなみプラハ・ルジニェ空港の名称を「バーツラフ・ハベル空港」に改称。
- 9日・トポラネック政権時の軍用車両購入に関する汚職問題表面化。

経済動向：

- （1）チェコ経済は、ユーロ債務危機の影響等から足踏み状態。
GDP、鉱工業生産、小売業売上高は、2011年上半期以降減速。
- （2）雇用は、8%台の失業率高止まり。物価は、3%台で推移。
- （3）チェコ・コルナは、対ユーロで7月以降増価傾向。
金利（10年物国債）は2%台で推移。

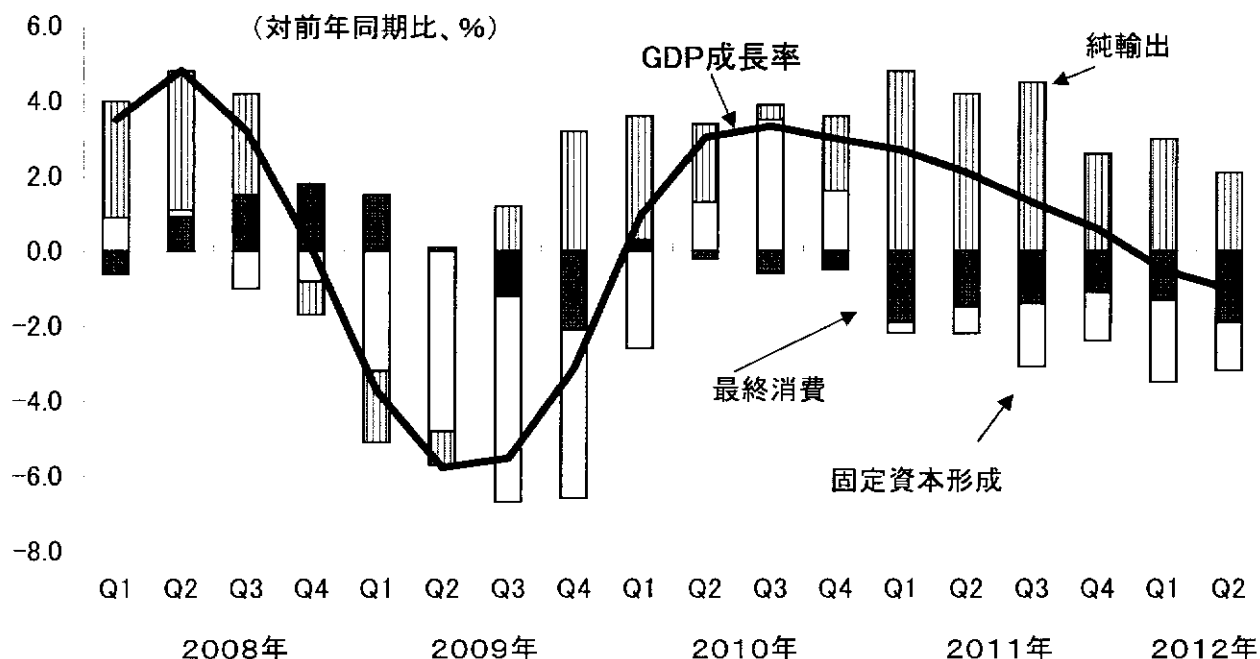
コラム：

- 年金改革について
- 観光について

注：本報告は、チェコ政府発表資料、新聞等報道資料をとりまとめたもの。

1. GDP

2012年第1四半期は対前年同期比▲0.5%減となった後、第2四半期同▲1.0%減とマイナスが続いている。寄与度をみると、純輸出（外需）の寄与度がプラスではあるが、最終消費支出、固定資本形成（内需）のマイナスであるため、成長率もマイナスとなった。

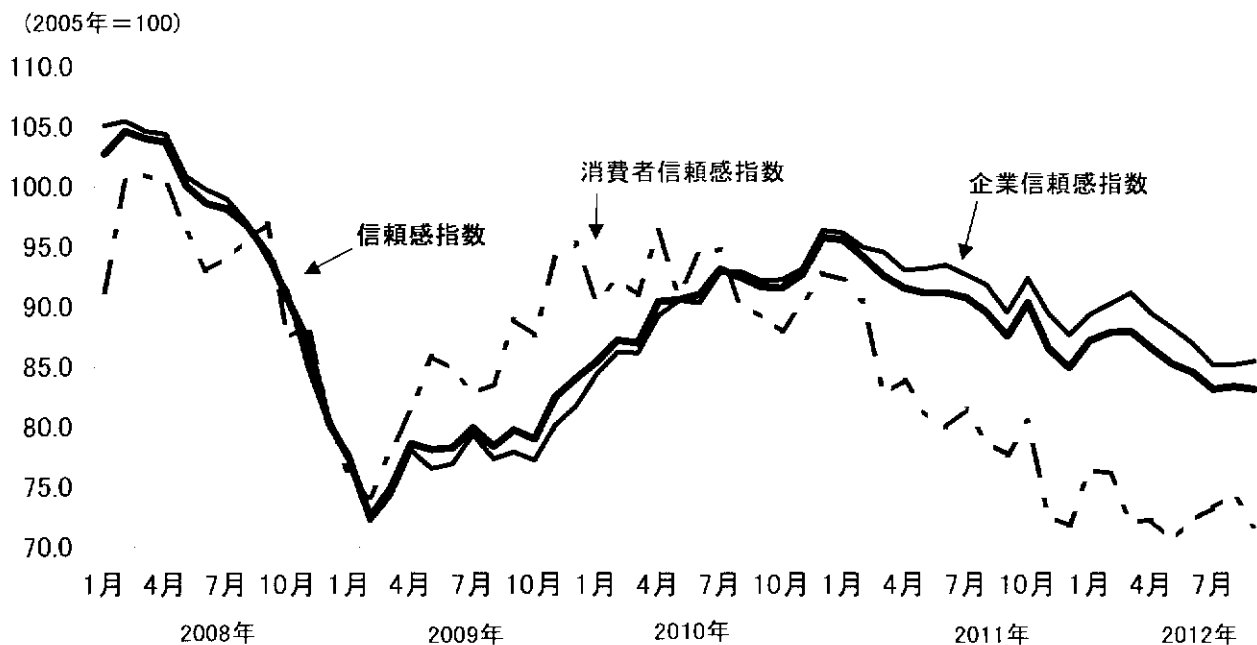


	2009年	2010年	2011年*	2012年 Q2	Q3	Q4*	2012年 Q1	Q2*
GDP成長率(%)	▲4.7	2.7	1.7	2.1	1.3	0.6	▲0.5	▲1.0

注：12年第2四半期の数値は、速報値。

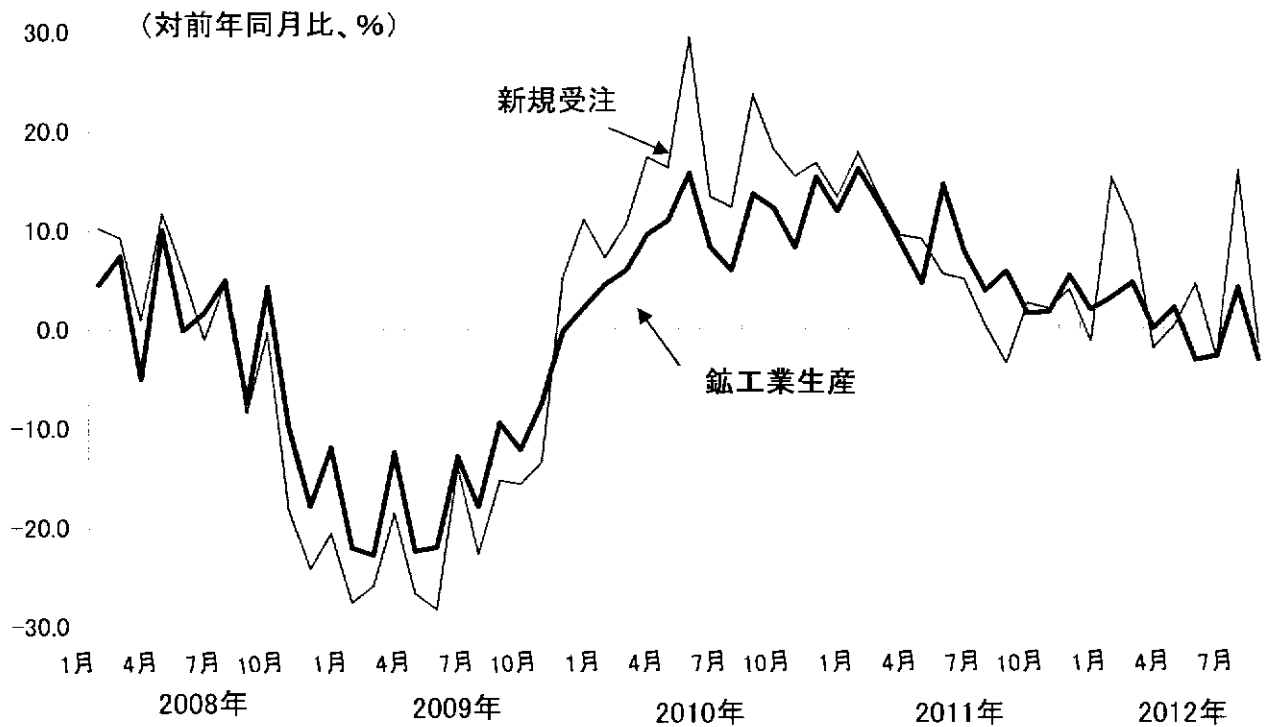
2. 景況感

信頼感指数（総合C I、2005年=100）は、8月83.4の後、9月83.2となった。企業信頼感指数は、8月85.2の後、9月85.5。消費者信頼感指数は、8月74.4の後、9月71.8となった。



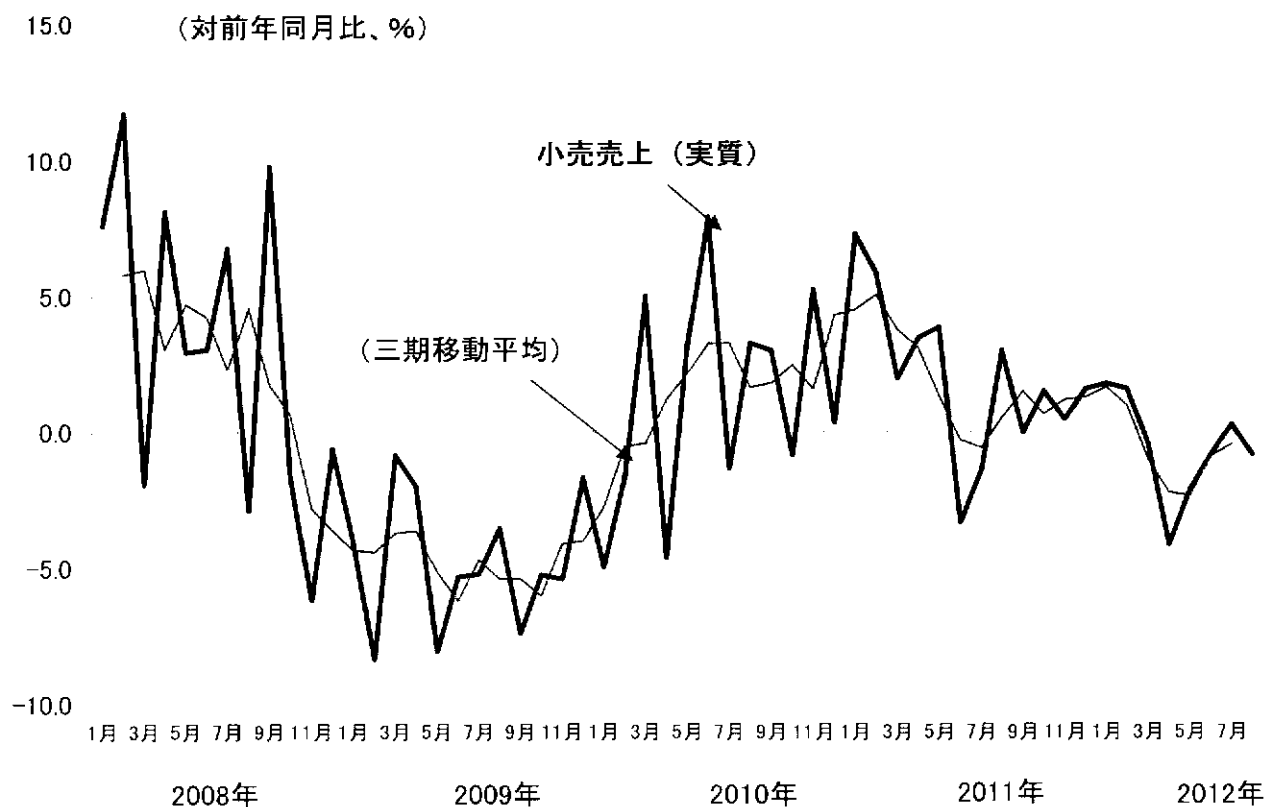
3. 生産

鋳工業生産は、7月是对前年同月比4.2%の後、8月▲3.1%減となった。新規受注は、7月同16.0%となった後、8月同▲1.4%減となった。



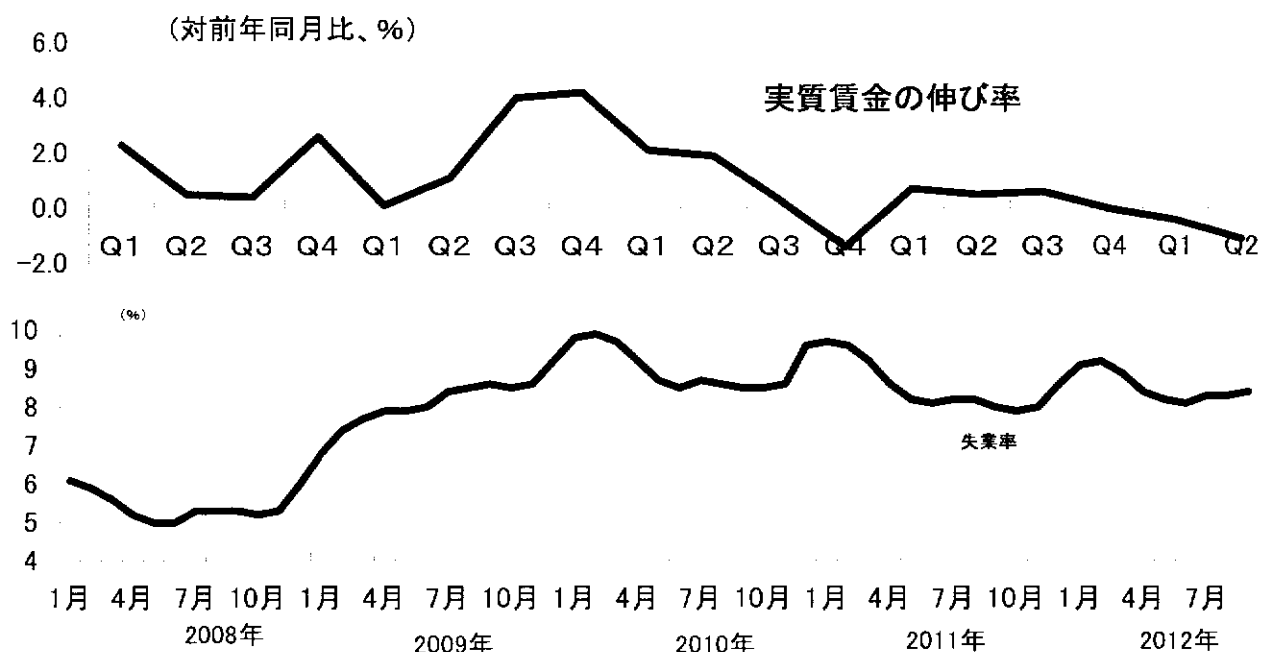
4. 消費

小売売上高（実質）は、7月対前年同月比0.3%増となった後、8月同▲0.8%減となった。



5. 雇用

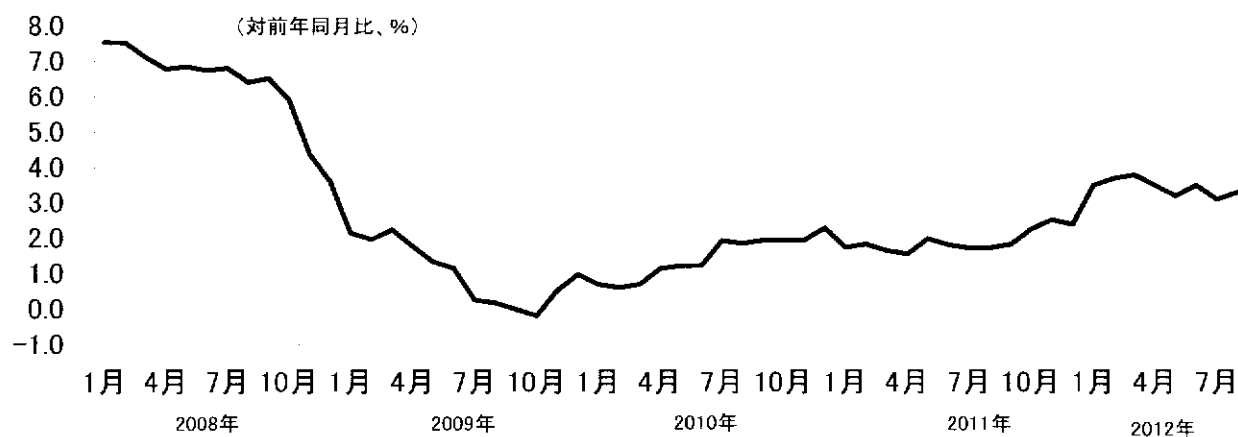
- (1) 賃金（実質）は、2012年第1四半期前年同期比▲0.4%減の後、第2四半期同▲1.1%減となった。なお、2012年第2四半期の賃金（月額、名目）は、24,626コルナとなった。
- (2) 失業率（登録ベース）は、8月8.3%の後、9月8.4%と高止まりしている。
 なお、ILO基準では7月6.6%の後、8月6.7%となった。



	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年 6月	7月	8月	9月
失業率 (登録ベース、%)	5.4	8.1	9.0	8.5	8.1	8.3	8.3	8.4

6. 物価

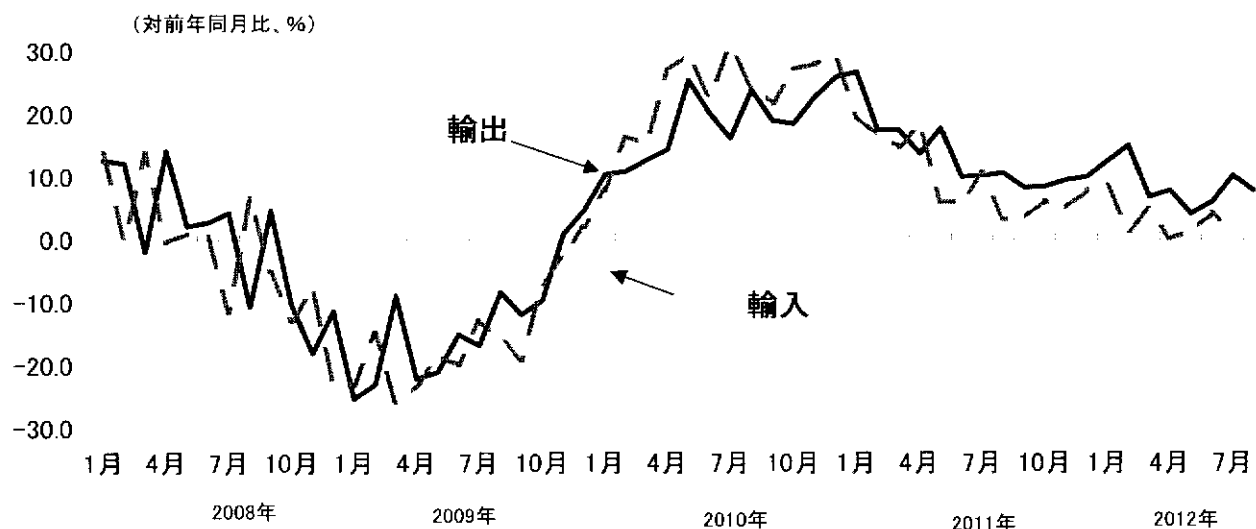
消費者物価は、1月からのVAT増税等により上昇、8月は対前年同月比3.3%増となった後、9月同3.4%増となった。



	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年 6月	7月	8月	9月
物価上昇率(%)	6.4	1.1	1.4	1.9	3.5	3.1	3.3	3.4

7. 貿易（通関ベース）

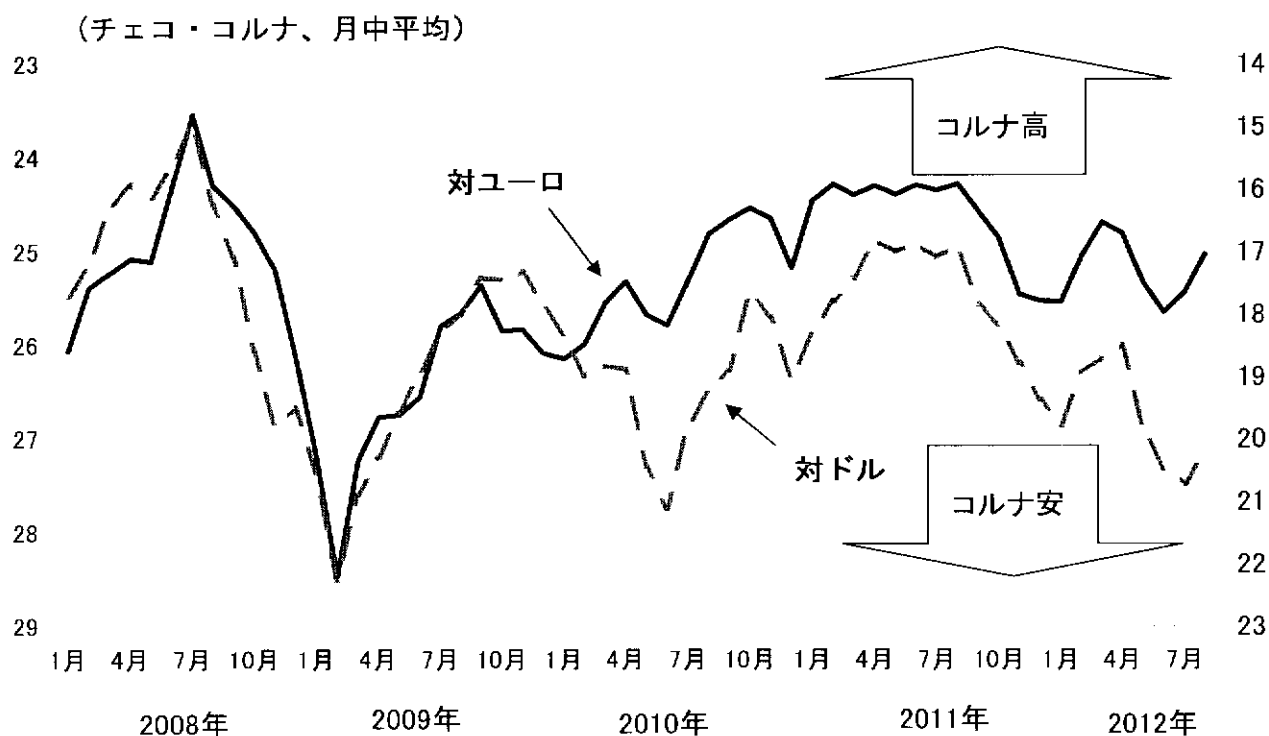
輸出(FOB)は、7月対前年同期比11.1%増となった後、8月同7.9%増となった。輸入(CIF)は7月同5.8%増の後、8月同0.8%増となった。



8. 為替・金利

(1) 為替

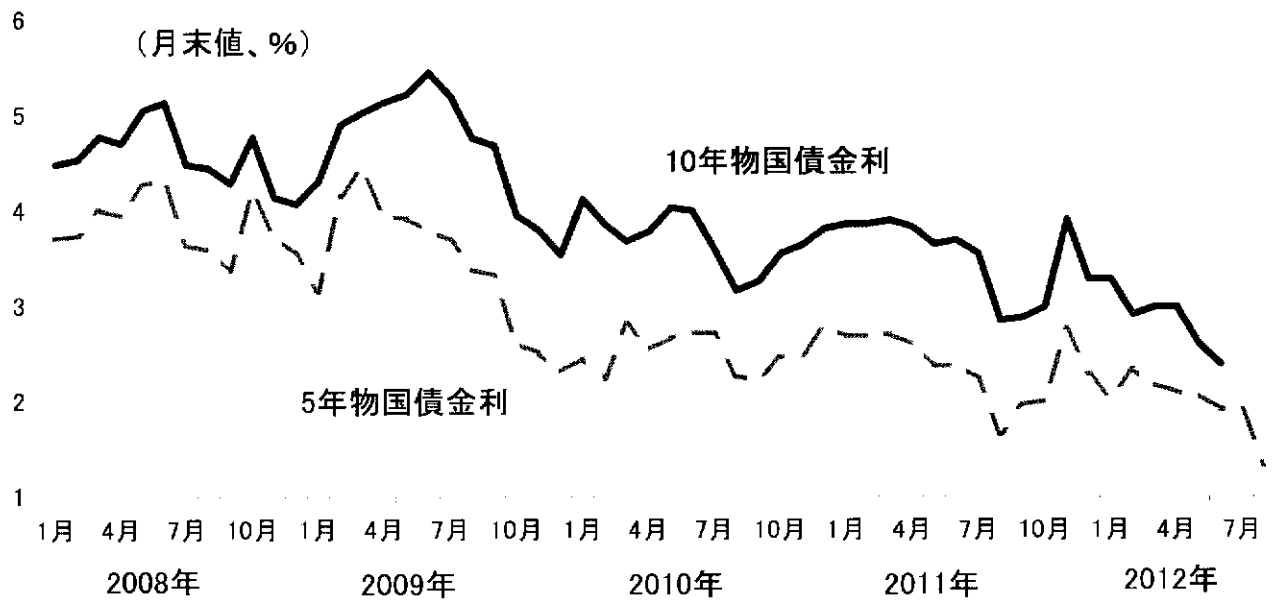
チェコ・コルナは、対ユーロ、対ドルで減価し、9月末値は、対ユーロ24.87コルナ、対ドルでは19.32コルナとなった。



	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年 6月	7月	8月	9月
対ユーロ(平均)	24.96	26.45	25.29	24.59	25.64	25.43	25.02	24.73
対ドル(平均)	17.06	19.06	19.11	17.69	20.47	20.72	20.18	19.25

(2) 国債金利

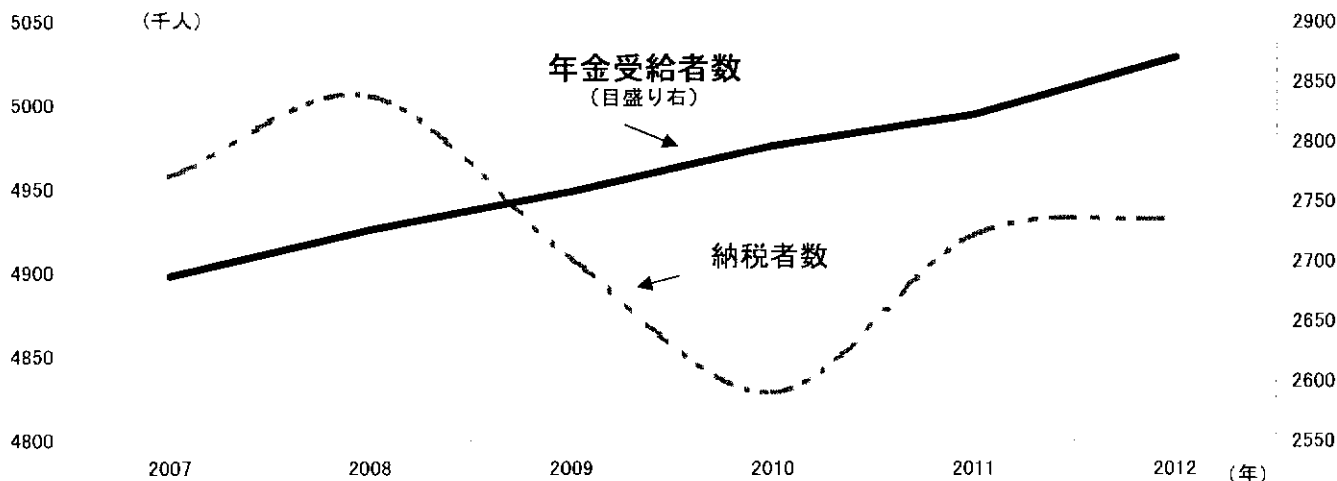
10年物（長期）は、6月末2.39%。5年物は、8月1.32%となった。



コラム：年金改革について

【現状（改革の背景）】

- ・年金受給者は、2,871千人（2012年3月末）であり、5年前の2007年から183千人増となった。他方、納税者数は、2012年4,933千人であり、2007年から概ね横ばいとなっている。この結果、2012年においては納税者1人当たりの年金受給者数は1.72人（2007年1.84人）へと悪化した。
- ・また、政府の年金への歳出額は2011年3,680億CZK、歳出の32%を占め、GDP比9.7%に達している。こうしたことから、今後の高齢化の進展によって、現役世代の減少、年金負担の増加が懸念されている。
- ・2011年の年金受給月額10,552CZK（平均収入の43.8%に相当）。



【年金改革の進捗】

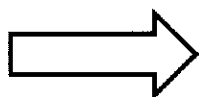
- ・政府は、小規模改革（受給年齢の段階的引上げ、支給金額の抑制（物価上昇率の1/3抑制）等）と大規模改革（年金の2階部分の導入）の二段構えで改革を展開。
- ・小規模改革については、2011年に実施済みだが、大規模改革については、7月23日下院可決後、8月16日上院否決、9月7日下院は再可決したが、9月24日クラス大統領が法案の署名を拒否し、法案の成立をみていない。

【年金制度】

		現行制度	改革案(2013年1月以降)
公的年金 ファンド	1階部分	・強制加入 ・賦課方式 (Pay as you go system) ・保険料負担は賃金の28%（労働者6.5%、経営者21.5%）	*2階部分加入者について保険料の一部（28%のうち3%）を2階部分へ
	2階部分	なし	*新設 任意加入（35歳までに確定） 1階部分の保険料＋賃金の2%
民間ファンド	3階部分	・任意加入 ・政府の拠出あり（支払保険料に応じて、月額50～150CZKの補填）	*政府の拠出割合変更 （高い保険料支払者に対して手厚く→ （実質、拠出額を抑制をねらう））

【年金支給時期等】

- ・2010年より前は拠出期間は25年。
- ・1950年生は、62歳6月から支給



- <段階的に拠出期間延長、年齢引き上げ>
- ・2018年以降、拠出期間は35年
 - ・2011年生は、72歳8月から支給

コラム：観光について

【概観】

＜海外からのチェコ観光客の動向＞

・2009年、世界金融危機の影響から減少した後、増加に転じ2011年6,715千人となった。2012年欧州債務危機の影響によりユーロ圏の旅行の減少はあったが、ロシア等の地域から増加し、2012年上半期は前年比6.9%増となっている。

・国別（2011年）では、①ドイツ1,422千人（20.8%）、②ロシア570千人（8.3%）、③英国337千人（4.9%）の順となっている。

・観光先（同）としては、①プラハ、②カルロヴィバリ、③南モラビアの順。

＜チェコ人の国外旅行の動向＞

・年間（2011年）5,912千人程度。そのうち7割程度が4日以上宿泊の国外旅行となっており、観光先は9割が欧州域内であり、①クロアチア、②イタリア、③スロバキアの順となっている。

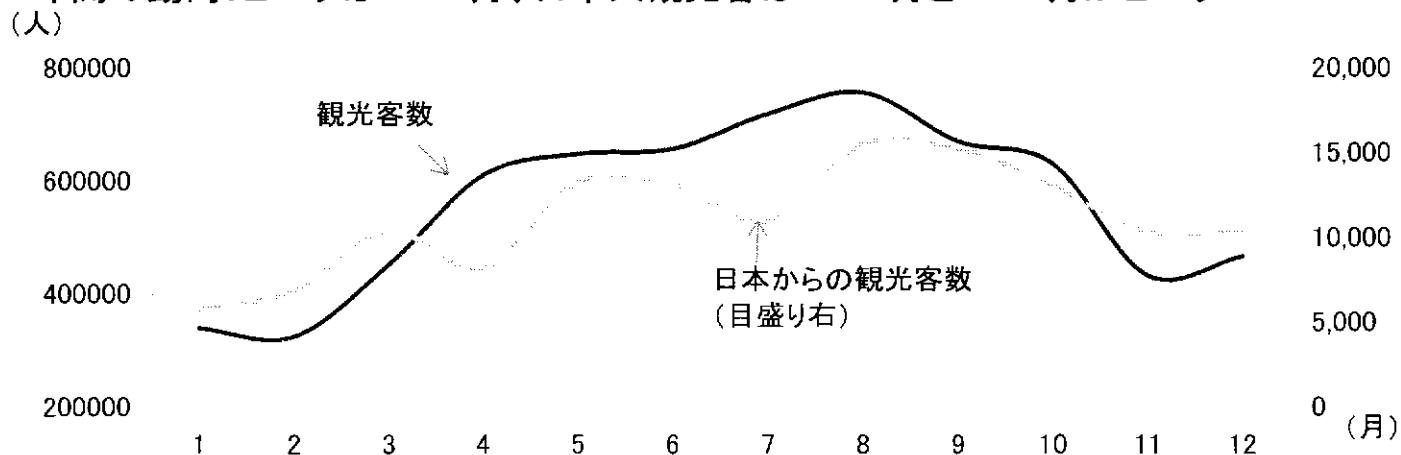
観光客数：2009年以降、再び増加傾向



国別動向：隣国ドイツが最多、ロシア、イギリスの順

	①ドイツ	②ロシア	③イギリス	④スロバキア	⑤イタリア	⑥アメリカ	(日本)
観光客数(千人)	1,422	570	337	347	343	319	121
割合(%)	20.8%	8.3%	4.9%	5.1%	5.0%	4.7%	1.8%

年間の動向：ピークは7～9月、日本人観光客は5～6月と8～9月がピーク



(参考) 主な機関のチェコ経済見通し

機 関 (公表時期)	2011年実績値	チェコ中央銀行 (2012年8月) *		チェコ財務省 (2012年7月)		OECD (2012年5月)		IMF (2012年4月)	
		2012年	2013年	2012年	2013年	2012年	2013年	2012年	2013年
実質GDP (%)	1.7	▲0.9	0.8	▲0.5	1.0	▲0.5	1.7	0.1	2.1
インフレ率 (%)	1.9	3.2	1.5	3.2	2.2	3.9	2.1	3.5	1.9
失業率 (%) *	6.8	8.8	6.8	7.0	7.2	7.0	6.9	7.0	7.4
財政収支 (GDP比、%)	▲3.9	▲3.4	▲3.8	▲3.1	▲3.2	▲2.5	▲2.2	▲3.5	▲3.4
累積債務 (GDP比、%)	40.9	43.0	45.4	41.2	44.6	50.7	52.8	-	-
貿易収支 (GDP比、%)	5.0	2.3	2.7	4.9	4.6	-	-	-	-
経常収支 (GDP比、%)	▲2.9	▲2.8	▲2.4	▲2.2	▲2.6	▲0.2	▲1.6	▲2.1	▲1.9
為替レート (CZK/EUR)	24.59	25.3	25.1	25.3	25.2	-	-	-	-

注：失業率はILO基準。

チェコ中銀の見通し改訂は実質GDP、為替レートのみ公表（斜線）。